

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	IDC-P に着目した前立腺癌の治療効果に関する検討		
1. 研究の目的と方法	前立腺癌の中の一つである導管内癌（Intraductal Carcinoma of the Prostate: IDC-P）は、悪性度が高く、他の前立腺癌と比較して病気の進行が早いことが知られています。今回、この導管内癌の存在が前立腺癌の進行にどのような影響をもたらすかを東京慈恵会医科大学附属病院および厚木市立病院の前立腺生検検体を用いて検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	18歳以上の転移を有する前立腺癌の患者さんで、東京慈恵会医科大学附属病院で2015年1月1日～2024年9月30日の間に化学療法やホルモン療法を開始された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	病理診断時に採取された前立腺生検検体	
	(2) 試料の取得の方法	病理生検時に得られた検体の一部を使用します	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座
		氏名	占部 文彦
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	厚木市立病院 泌尿器科 医長 岩本 侑也（院長:長谷川 節）		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で病理検体は郵送されます。また、診療情報に関しては、パスワードを掛けた電子ファイルをメールにて送付し、セキュリティのかか		

	った泌尿器科学講座の医局内のパソコンに保存されます。 試料・情報の利用または提供予定開始日：2025年1月頃～開始予定です。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座 研究責任者：助教 占部 文彦（うらべ ふみひこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3561） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。